

訪れ、被爆者から証言を聞くなどして被爆の実態や広島復興の歴史を学んだ。

原爆慰霊碑に献花した後、14歳のとき学徒動員中の工場で被爆した梶本淑子さん(79)＝西区＝から「死体でいっぱいの中を逃げた。今も忘れられない」などの体験を聞いた。

原爆資料館の見学もした。

広島訪問は、国連訓練調査研究所(ユニバール)広島事務所(中区)主催のアフガニスタン復興に向けた人材育成プロジェクトの一環。公務員研修所上級財務管理顧問のマイニスタン復興のハンド・アクバリさん(23)は「今の広島は平和で美しい。アフガニスタン復興の手本にした」と話していた。

アフガン政府関係者
広島の復興歴史学
アフガニスタンの政
府関係者や大学教授た
ち55人が6日、広島市
中区の平和記念公園を

アフガニスタンの政
府関係者や大学教授た
ち55人が6日、広島市
中区の平和記念公園を

7 November 2010, Chugoku Shimbun
55 government officials / academics from Afghanistan
visited Hiroshima Peace Memorial Museum and
listened to the testimony of one of A-bomb survivors.